

マルチウィンドウ

VOL.37

狭山市長 町田 潤一

似顔絵・小田 悦望 氏作



さて、本市におきましては、皆様のご協力をいただき、防災拠点としての消防庁舎が完成したほか、第2環境センタ



新年おめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

1の余熱を利用した健康増進施設「サビオ稲荷山」も2月1日にオープンいたします。

市長の主な動き

- 12/1...狭山市消防団特別点検 ●12/2~17...第4回定例市議会 ●12/7...水野の森クリーン作戦 ●12/15...年末年始事故防止運動出陣式 ●12/16...池上副知事に狭山ジョンソン基地跡地公園整備に関する要望書の提出 ●12/18...ダイオキシン類問題検討委員会 ●12/20...いじめ根絶対応委員会 ●12/21・22・24全国基地関係予算対策実行運動 ●12/26...仕事納め ●12/29・30...消防分団歳末警戒激励巡回

INFORMATION NOW

インフォメーション・ナウ



本当のごみ減量は4Rで!

リサイクルが環境によいという考えが、日本の中に定着されてきた今日、すでに世界では4Rがあたりまえとなっています。ご存知ですか?

●リデュース(減量)

ごみの減量を考えましょう。買った物袋を使ってレジ袋をもらわない、過剰包装を避けるなどの買い物からのごみ減量、食べられるだけ作って食品を無駄にしない、生ごみを堆肥に利用して家庭からのごみを減量しましょう。



●リユーズ(再利用)

再利用を考えましょう。ビールなどは、缶よりびん入りを、

●リサイクル(資源化)

資源の分別を考えましょう。紙類や布類は地域の集団回収や市の古紙古布回収に出しましょう。お菓子の箱などもたんで雑紙類と一緒に出せます。食品用の空き缶・空きびんは、もやさないごみに出さずにびん・缶の資源回収に出しましょう。



そして洗剤などは詰め替え用を使って容器の再利用をしましょう。また、まだ使えるのに不用になった物は、必要としている人にあげたり、譲ったりして再利用しましょう。必要な物もすぐに新品を購入するのではなく、再利用品を探してみたいかがですか?リサイクルマーケットなどを利用するのもいいですね。

●リジェネレート(再生)

再生品について考えましょう。資源化しても、使わなければリサイクルの輪がとぎれてしまいます。トイレトーパーやティッシュ、ノートなどは、再生品を利用してください。



4Rとは Reduce(リデュース:減量) Reuse(リユーズ:再利用) Recycle(リサイクル:資源化) Regenerate(リジェネレート:再生) の4つの言葉の頭文字です。

問い合わせごみ減量・資源リサイクル推進チームへ内線531

Table with columns for month (4月 to 3月) and rows for various taxes: 市県民税, 市県民税(普通徴収), 市県民税(特別徴収), 国民健康保険料, 国民年金保険料. Includes a section for '今月の納税' (This month's tax payment).

市税Q&A section with a red circle logo. Q: 私はサラリーマンです。医療費控除や住宅取得等特別控除などの還付申告は、1月からの税務署でできるかと聞きましたが、本音ですか。 A: 確定申告は2月16日から3月16日までの1か月が申告期間になっていますが右記のような還付申告については、1月5日から確定申告期間前でも所沢税務署で受け付けをしています。早めに申告をすれば、還付される税金も早く、会場も混み合わないようです。また、市役所での申告の日程などにつきましては、広報さやま1月25日号に掲載します。なお、住宅取得等特別控除を受ける還付申告は、市役所や公民館での申告会場では申告できません。税務署だけの受け付けとなります。 問い合わせ 市民税課へ内線109・111

行政 緊急通報システム

緊急通報システムが充実してスタート ひとり暮らしの高齢者などの緊急時の援助要請や必要時の急行および日常的な安全の確認などのときに相互に発信を行ないながら適切に対応することのできる新たな緊急通報システムが先月からスタートしました。(福祉健康部・高齢者福祉課・障害福祉課)

子どもたちを犯罪などから地域ぐるみで守るため、個人の家などを子どもたちの緊急避難場所として指定する「こども一〇番の家」が狭山市PTA連合会が中心となり、先月からスタートしました。(教育委員会・学務課)

多くの尊い命を救うため、傷病者の救命率向上に効果の高い最新の資機材を搭載した高規格救急車を広瀬分署に配備します。(消防本部・警防課)

問い合わせは各担当課へ

自治会ニュース

狭山市123自治会の皆様、あけましておめでとうございます。入間地区では、昨年は特別養護老人ホームの建設、松風自治会館、第9区自治会館の落成と三葉台自治会館の用地確保など地域に密着した施設の充実に実現しました。また、不老川の浄化作戦には官民が一体となり取り組みました。21世紀は、水の時代ともいわれています。不老川をきれいにする会では、今年はインターネットを利用してさらに活動を深めたいと考えています。また、全国に先駆けて行われている「リサイクル都市・狭山」の宣言を自治会連合会として取り上げて、ごみの減量化ならびにリサイクル化を推進いたします。 記事提供入間地区自治会連合会

防災 Q&A

Q・阪神・淡路大震災からの教訓として、どのようなことを心がけたらいいのでしょうか。(その3)

A・持病のある人は、救急箱や手持ちのバックなどに常に薬を用意しておきましょう。クレジットカードや預金通帳、運転免許証などはコピーをとっておくとよいでしょう。家族が離れ離れになった場合を考え、家族間の連絡方法、避難先などを決めておきましょう。災害時には、ご近所どうしの協力が不可欠です。日ごろから自主防災会を組織して訓練をしておきましょう。